25 Go!
仙台南部流域治水出張所だより
あぶたん つうしん
発行日 ： 令和年7月30日
発 行 ： 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 仙台南部流域治水出張所
〒989-2441 岩沼市館下1丁目2番9号 ☎0223-22-2801 FAX:0223-22-2802



咲かせよう たくさんの笑顔 ～おおくま花畑～





6月17日（火）、阿武隈川（右岸10.7k）JR常磐線阿武隈川橋梁付近にある『おおくま花畑』において、ひまわりの種まき会が行われました。

平成20年に地域住民と亘理町との協働により生まれた『おおくま花畑』は、令和７年度『水辺・絆プロジェクト 2025*』の支援事業に選ばれ、春にはクリムゾンクローバー、夏にはひまわりが咲き誇る風景が2.5ヘクタールの花畑に広がります。



← クリムゾンクローバー（今年5月）

ひまわり(昨年8月)→



*「水辺から地域を元気に」をテーマに被災地域の水辺における活動を国土交通省が支援するプロジェクト。逢隈地区まちづくり協議会は３年連続で選出されています！

この日は最高気温34℃という猛暑が予想され、集合した時点での気温はすでに30℃。当初予定していた逢隈小学校６年生の参加は、高気温のため急遽見送りとなりました。

それでも主催の逢隈地区まちづくり協議会スタッフと逢隈中学校１年生、山田亘理町長・JR東日本(株)社員・亘理町役場及び南部流域治水出張所の職員（総勢150名）が集まり、種まきに参加しました。



まちづくり協議会スタッフが準備したひまわりの種を受け取って…
号令とともにこの広大な花畑で一斉に種まきスタート！

熱中症に警戒し20分程で終えた種まきでしたが、暑さをものともしない元気な中学生は何度も種のおかわりにやってきました。



←種まき完了後はキンキンに冷えた差し入れをいただきました！

亘理町産イチゴ「もういっこ」の果汁を使用した備蓄ゼリー。中身もパッケージも亘理町オリジナルだっちゃ！

差し入れをいただいているその間も、まちづくり協議会スタッフはさっそく覆土（ふくど・土をかけること）作業を開始！→



その後、中学生は学校に場所を移し講話を聞きました。



避難の大切さを伝えました 国土交通省

～講話～ 花畑で学ぶ雑学講座



JR東日本(株) 新幹線のブレーキを披露

列車の定時運行は当たり前。
雨水は川を流れて当たり前。
その「当たり前」は、表にでることのない地道な作業と小さな改善の積み重ねの賜物です。
そして「まいた種は咲いて当たり前」でもありません。
お世話をしてくださる逢隈地区まちづくり協議会の皆様、

ありがとうございます！！

夏休み♪　川への思いを絵にしてみませんか？



令和7年度『川をきれいにする児童図画・ポスター』募集中♪

★川の大切さをみんなへお知らせする図画・ポスターを募集します
★応募資格は**以下の市町村の全小学校児童**
阿武隈川水系：白石市、角田市、岩沼市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、丸森町、亘理町
名取川水系：仙台市、名取市、川崎町
★締め切りは令和7年9月5日（金）必着
★詳しくは右のQRコードからアクセス➡

絵手紙も募集中♪　お題『川遊び～川での思い出・川への思い～』

～お題を文章にし、絵を組み合わせた絵手紙を募集します～
☆応募資格は**全国の未就学児から一般の方**。応募は一人一作品。
☆締め切りは令和7年10月10日（金）必着
詳しくは右のQRコードからアクセス➡

生き物で川のキレイ度を判定！

水生生物調査を行いました

1984年から環境省と国土交通省で実施している水生生物調査。
今年は7/7に白石川（柴田町・白幡橋付近）で行いました。



←採取の様子

採取した生き物の種類と数を調べます →



川を住みかとする生き物には、きれいな水にしか住めない生き物、汚い水でも生きていける生き物等、川の水質に影響されるものが多くいます。この調査では、採取した生き物によって水質を4つ（きれい・ややきれい・きたない・とてもきたない）に判定します。

今回の調査では、『きれい』な水に住むヒラタカゲロウ類が多く採取されました。

特別な機器は不要
調査方法はこちら♪

「自分も調査してみたい！」と思った人へ
採取に行くときは大人と一緒に。
下の記事（『近年、川での重大事故～』）を参考にしっかり準備をしてね。

夏休み前安全利用点検

異常ナシ！



7/9、阿武隈川下流にあるサイクリングロードの休憩所・公園・船着場・運動場を安全に使っていただけるように、それぞれの施設管理者（岩沼市・亘理町・柴田町）と夏休み前安全利用点検を行いました。

鳥の糞で汚れているテーブルの清掃や、蜂の巣の撤去、あずまや周辺の草刈りを行い、施設を気持ち良く使えるよう対策します。



国土交通省 仙台河川国道事務所
インスタぼちぼち更新中

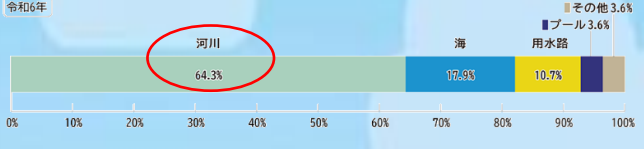
刈草無償提供もうしばらくお待ちください…準備でき次第HPにUPします♪

毎日アツい！川に行けば涼しいかな？

ちょっと待って！

近年、川での重大事故が増えています…！

2024年中学生以下の子どもの水難死者・行方不明者の64％が「河川」での水遊びにおいて発生しました。

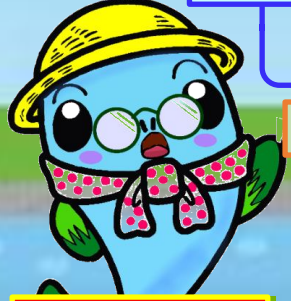


資料：警察庁「令和6年における水難の概況等」から政府広報室作成

子どもの重大な水難事故が海より川で多く起きる理由は、川が子どもの生活範囲内にあるから。気軽に友達同士で水遊びに行きやすいのです。

田んぼのある地域は用水路にも注意

楽しく安全な夏休みを過ごせるよう親子で確認をしてみませんか？



普段の生活では

水難事故マップなどを使って生活範囲内にある川について親子で調べ、危ない場所には近づかない。
マップに記載が無くても、現地で危険を知らせる看板を見つけたら、その場所から離れる。

安全に川遊びができそうな場所を見つけたら

一緒に行く大人を決める。遊ぶのに安全な場所を選んだり、119番通報をする際に大人の力が必要。
前日に自分が遊びに行く場所と上流の天気予報を調べる。当日出発前にも確認する。
ライフジャケットとはき物を準備する。はき物はアクアシューズやはき古したスニーカーでOK。
川では足が滑るので足の甲やかかとを固定できないビーチサンダルは不向き。

川に着いたら

川に絶対の安全はありませんが、川の中でも比較的安全な場所と危険な場所（深い・水流が強い）があります。

★膝下より浅いところで遊ぶ（浅瀬でもライフジャケット必須）
★遊ぶ場所とその下流を観察
流される時は必ず下流側へ流れる
上陸しやすい場所を事前に確認
★人工物には近づかない
浅い水深でも強烈な逆流、巻き込まれると救助困難



★上流と現在地の天気をこまめに確認する
★雨が降ったら川から離れる
上流ではもっと降っているかも
橋の下で雨宿りは厳禁